

500 ONE COIN

サラマンカ500シリーズ  
上質な音楽を気楽に

プログラム  
Programa

スカルラッティ: チェンバロ・ソナタ 変ロ長調 K.503  
ソレル: ファンダンゴ  
スカルラッティ/曾根麻矢子: ファンダンゴ ほか

※曲目は変更される場合がございます。

# ス。ペ。イ。ン。・チ。エ。ン。バ。ロ

## 情熱の 曾根麻矢子

スカルラッティが愛した楽器

2018. **5/25** [金] 19:00 開演 (18:30 開場)  
サラマンカホール 岐阜市薮田南 5-14-53

自由席 **500円**

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※サラマンカメイト指定席・車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取扱いです。

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター  
**058-277-1110** [9:00~21:30]



Pコード: 105-998  
[HP] t.pia.jp  
0570-02-9999

じゅうろくプラザ .....058-262-0150  
岐阜県 県有施設利用予約システム  
[HP] www.shisetsuyoyaku-gifu.jp

チケット  
発売日

2018  
**2/14** (水)

メイト指定席販売期限

2018 5/18 (金) まで

\*窓口 9:00~ | 電話 10:00~ | インターネット 翌日0:00~  
\*メイト指定席が期限前に最大数に達した場合は終売とします。

サラマンカホール

検索



主催: サラマンカホール  
後援: スペイン大使館



1987年、初めて聴いたスコット・ロスのファンダンゴ！ その独特な世界に惹かれ、私自身もこの曲とはかれこれ30年の付き合いです。その魅力の根底にあるスペインの血。当時の私はスペインのリズムを身体に染み込ませたい一心でフラメンコを習い、スペイン人のダンサーやギタリスト、歌手とのコラボを楽しみました。初めてのサラマンカホールにて、チェンバロから湧き出るスペインの音楽を皆様へお届けしたいと思います。

曾根麻矢子



## 曾根麻矢子(チェンバロ) Mayako SONE, Cembalo

東京生まれ。桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」を経て、桐朋学園大学附属高校ピアノ科卒業。ピアノを寺西昭子、チェンバロを鍋島元子の各氏に師事。高校在学中にチェンバロと出会い1983年より通奏低音奏者としての活動を開始。1986年ブルージュ国際チェンバロ・コンクールに入賞。その後、渡欧を重ねて同コンクールの審査員であった故スコット・ロスに指導を受け、1990年より正式にパリに拠点を移す。故スコット・ロスの夭折後、エラート・レーベル(フランス)の名プロデューサー、ミシェル・ガルサンにスコット・ロスの衣鉢を継ぐ奏者と認められ、1991年にはエラート・レーベル初の日本人アーティストとしてCDデビューを果たす。1992年以降、イスラエル室内オーケストラの専属チェンバロ奏者としての演奏旅行、フランス、イタリア等のフェスティバル参加など国際的に活躍している。また、サンチャゴ・サンペレ(現代舞踊家)とのコラボレーションをパリと東京で開催し、その意欲的内容が好評を博した。2006年にはラジオ・フランス(フランス国営放送)で3時間に及ぶ曾根の特集が組まれている。日本国内でもリサイタル、室内楽と積極的に活動し、その活動は常に注目を集めている。さらに、音楽活動とともにテレビ、ラジオへの出演、雑誌「DIME」でのエッセイ連載、「いきなりパリエージュ」(小学館刊)の刊行など多才ぶりを見せている。録音活動も活発に行い、デビューCD「J.S.バッハ:イギリス組曲」リリース以後、「J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲」、「情熱のファンダンゴ」、「シネマ・チェンバロ」、「ジュ・レーム」、「J.S.バッハ:フランス組曲」、「J.S.バッハ:トッカータ」、「ラティエナ」、「シャコンヌ」と定期的にCDをリリースし続けている。とりわけ、「情熱のファンダンゴ」は、故スコット・ロスの偉業「スカルラッティ:ソナタ大全集」の遺志を継ぐ追加録音として大きな話題を集めた。2003年より09年まで東京・浜離宮朝日ホールにて、6年間計12回にわたるJ.S.バッハ連続演奏会を行い、並行して「イギリス組曲」、「フランス組曲」の各全曲盤と「イタリア協奏曲、フランス風序曲」、「平均律クラヴィア曲集第1巻」(第20回ミュージック・ベンクラブ音楽賞オーディオ部門最優秀録音賞受賞)をエイベックス・クラシックスよりリリース。2010年から14年まで東京・上野学園エオリアンホールにて、全12回のクーブランとラモーのチェンバロ作品の全曲演奏会を行い、好評を博した。現在、演奏活動の傍ら、鬼オススキップ・センペの元で研鑽を積んでいる。1996年「第6回出光音楽賞」をチェンバロ奏者として初めて受賞。1997年飛騨古川音楽大賞奨励賞を受賞。2011年よりスタートした『チェンバロ・フェスティバルin東京』芸術監督を務める。上野学園大学特任教授。 <http://mayakosone.com>

### サラマンカメイトのご案内

#### 【500シリーズの特典】

●「メイト指定席」で公演当日はラクラク入場!

※指定席エリア

E-J列11-22番から発売。  
最大180席まで(5列まで)

※販売期間

公演日の1週間前まで

500 ONE COIN

#### 特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。

入会申込書をご郵送いたします。

※年会費2,000円

※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターに

ご用意しています。

※年会費の口座振替もご利用ください。

#### 交通アクセス・駐車場



#### 自動車

- JR西岐阜駅より車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

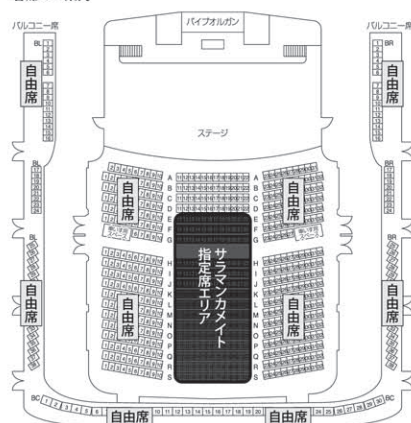
終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

#### 公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



#### 客席のご案内



### サラマンカホール 夏の特別プロジェクト

## モーツァルト・ガラII

2018年7月15日(日) 16:00開演(15:30開場)

予定曲目(オール・モーツァルト)  
アイネ・クライネ・ナハトムジーク K. 525  
フルート協奏曲 第1番 ト長調 K. 313  
協奏交響曲 変ホ長調 K. 279b

出演  
工藤重典(指揮・フルート)、古部賢一(オーボエ)、  
赤坂達三(クラリネット)、吉田 将(ファゴット)、  
日橋辰朗(ホルン)、森下幸路(ヴァイオリン)、  
サラマンカホール・フェスティバル・オーケストラ

サラマンカメイト先行発売 3月28日(水) / 一般発売 4月4日(水)

## 五嶋龍 — ヴァイオリン・リサイタル2018 — “忘却にして永遠に刻まれる時”

2018年7月30日(月) 19:00開演(18:30開場)

予定曲目 共演 マイケル・ドゥセク(ピアノ)  
シューマン: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番 二短調 op.121  
ドビュッシー: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ  
イサン・ユン: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ほか

サラマンカメイト先行発売  
一般発売

3月16日(金)  
3月23日(金)